



【取扱説明書】

この度はキジマ製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
 取扱説明書は、大切に保管してください。  
 本製品または本製品を装着した状態で車両を譲渡される場合は取扱説明書も一緒にお渡しください。  
 取扱説明書は、当社ホームページでも、ご確認くださいませ。

取り付け時間：1.0H

<b>LED フォグランプ KIT</b>		<b>商品番号：205-6166</b>
<b>適合車種</b>	<b>HONDA Monkey 125（型式：2BJ-JB02・8BJ-JB03/JB05）2018 年式～</b>	

**⚠ 本製品の取り付け前に、必ず当社の保証規定をご確認ください。**

保証規定は、当社ホームページまたは右の QR コードからご確認くださいませ。  
 なお本製品をご使用いただいた時点で、保証規定の内容に同意いただいたものとみなします。



【取り付け・使用前に必ずお読みください】

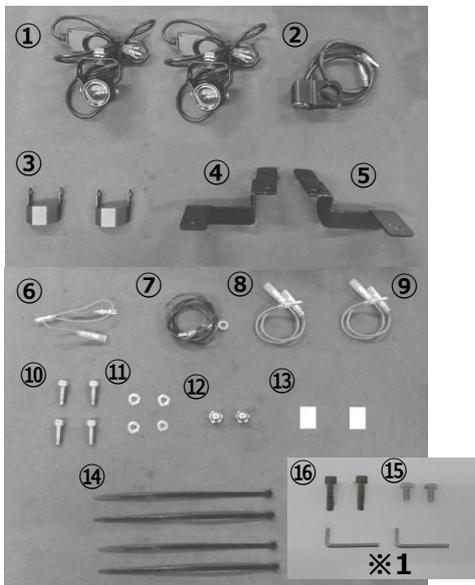
【取り付けに際して】

- 弊社製エンブレムステー（208-3097）/ナックルガード（405-0472）と併用可能です。
- 純正グリップヒーター（08T70-K0F-JF0）又は USB ソケット（08E71-K0F-JF0）又はイモビアラーム（08E00-GGZ-J01）又はクロック&ギアポジション（08E10-K0F-J70）との併用は可能ですが、同時に使用された場合、正常に温まらない、あるいは点灯しない等の不具合が発生する可能性があります。
- 各部品の脱着やボルト類の締め付けは、メーカーが発行しているサービスマニュアルに基づいて、確実に行ってください。
- 作業を開始する前に、対象箇所が安全に作業できる状態であることを十分に確認し、作業へ着手してください。
- 作業時は車体が倒れると危険です。必ず水平な場所に車体を設置し、十分に安定させてから作業を行ってください。

【使用に際して】

- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所を点検してください。
- 本製品は、ホワイトまたはイエローのいずれかを選択してご使用いただく仕様となっております。両色を同時に点灯させる、あるいは左右違う色にする事は保安基準に違反しますので、絶対に行わないでください。
- 必ず、取付け前にフォグランプ等の電装品の点灯チェックを行ってから装着してください。
- スチール製塗装品のため、使用環境や経年変化により塗装剥離やサビ等の劣化が早期に進行する場合があります。塗装剥離やサビ等が確認された場合は必ずタッチアップ補修して下さい。補修を怠ると破損や車両損傷の原因となります。
- 安全で快適なライディングのために、定期的な増し締めなどの点検・整備を必ず実施してください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。
- 本製品、または本製品を装着した状態で車両を譲渡される場合には、この取扱説明書も必ず一緒にお渡しください。

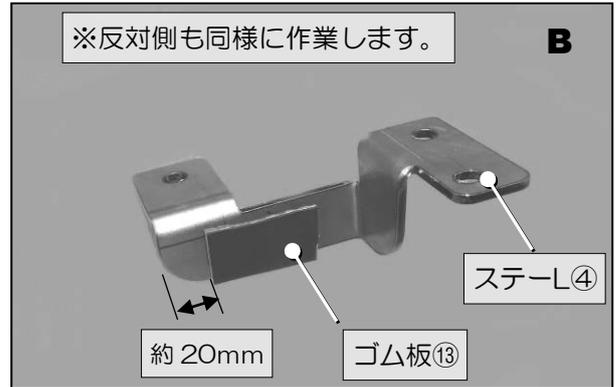
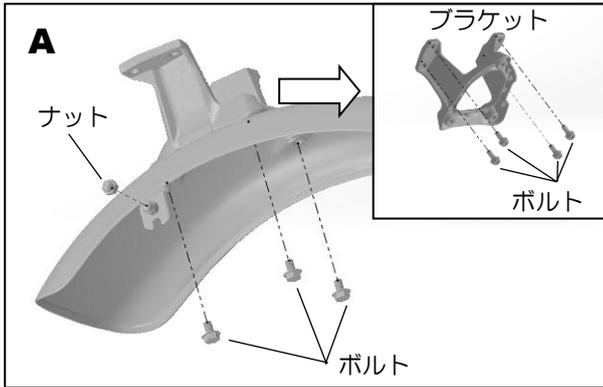
【部品構成内容】



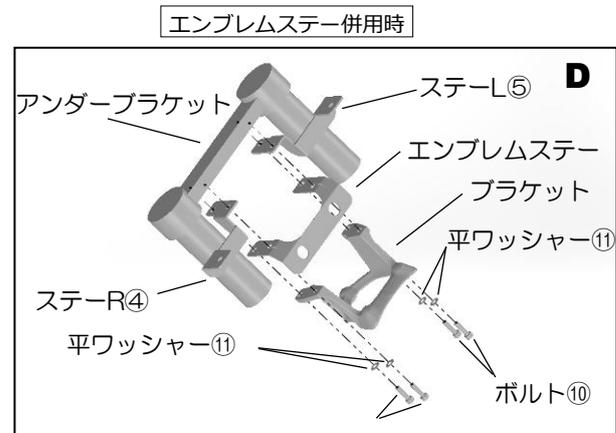
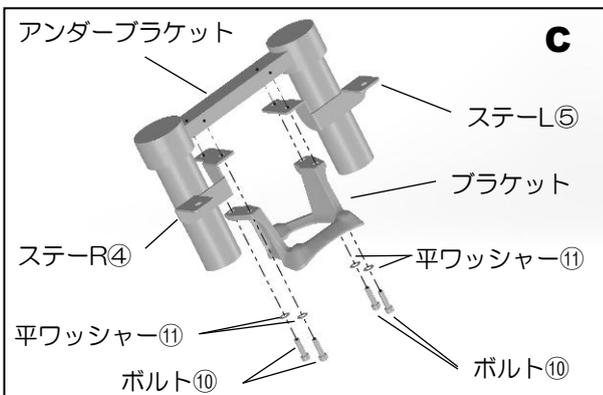
No	品名	個数	No	品名	個数
①	LED フォグランプ (ボルト類含む)	2	⑨	フォグ マイナス線	1
②	スイッチ (ボルト類含む)	1	⑩	キャップボルト M6×20	4
③	ランプバイザー	2	⑪	平ワッシャー-M6	4
④	フォグランプステー-R	1	⑫	袋ナット M8	2
⑤	フォグランプステー-L	1	⑬	ゴム板 18×30×1.0 t	2
⑥	ACC 分岐プラス線	1	⑭	結束バンド 250×5.0	4
⑦	ACC 分岐マイナス線	1	⑮	六角ボルト M8×15	2
⑧	フォグ プラス線	1	⑯	キャップボルト M3×12	2

※1：①付属の六角レンチは、使用しません。

【 製品の取付け方法 】



1. 各ボルト/ナット/ブレーキホースバンドを外し、フロントフェンダーを取外します。(A 参照)
2. ボルトを外し、フェンダーブラケットを取外します。
3. ステア③/④を一度あてがい、フォークが当たる面に綺麗に脱脂後、ゴム板⑬を貼り付けます。(B 参照)

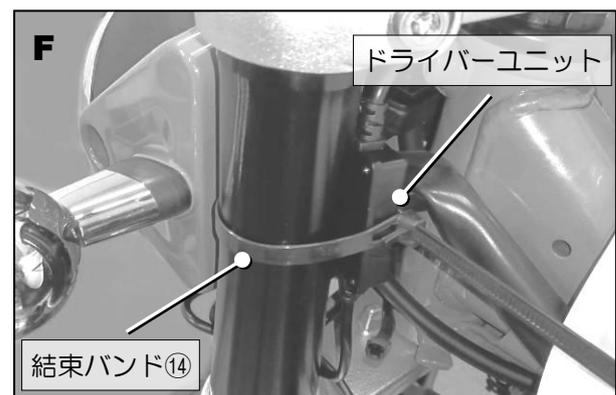
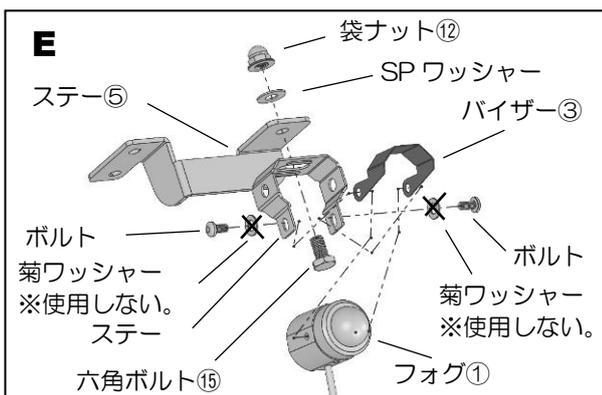


4. アンダーブラケット/ステア④・⑤/ブラケット/平ワッシャー⑩/ボルト⑩の順に固定します。(C 参照)

【エンブレムステー併用時】

4. アンダーブラケット/ステア④・⑤/エンブレムステー/ブラケット/平ワッシャー⑩/ボルト⑩の順に固定します。

(D 参照)



5. フォグランプ①にランプバイザー③を付属ステアとランプの間に装着し、付属のボルトで組付けます。(E 参照)

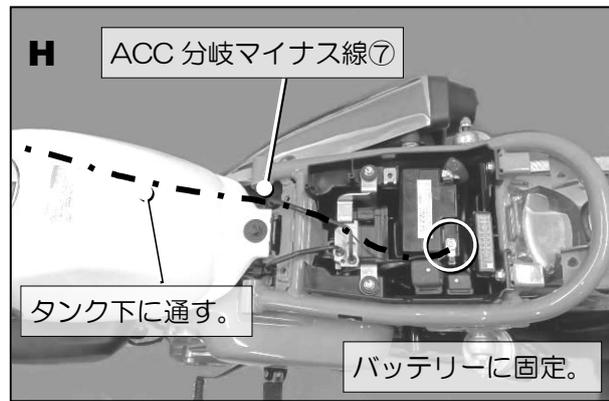
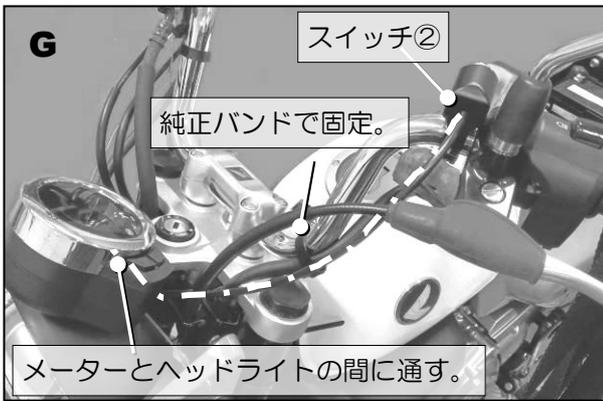
※フォグランプ①の菊ワッシャーは、使用しない為、大切に保管してください。

※付属の六角ボルトを使用せず、六角ボルト⑮をご使用ください。

6. フォグランプ①を付属のボルト/ステア④・⑤/SPワッシャー/袋ナット⑫の順で仮固定して位置を決めます。

7. 左右のフォグランプのドライバーユニットをフロントフォークに結束バンド⑭で固定します。(F 参照)

※必ず左右に切った際にタンク等に干渉しない様に固定してください。



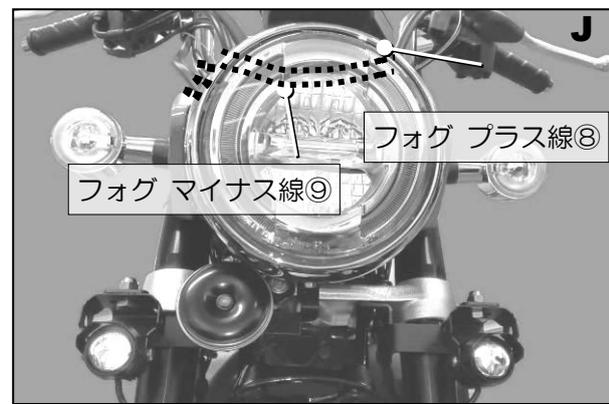
8、ハンドルバーの左側にスイッチ②をボルト⑩を使用し固定します。(G 参照)

※ナックルガード併用時は、ガードのブラケットの横にスイッチ②を配置してください。

※スイッチ②の付属のボルトで固定せず、必ずボルト⑩で固定してください。

9、シートを開けてバッテリーのマイナスにマイナス線⑥を接続します。(H 参照)

10、ACC 分岐マイナス線⑦を前廻りまで這わせませす。



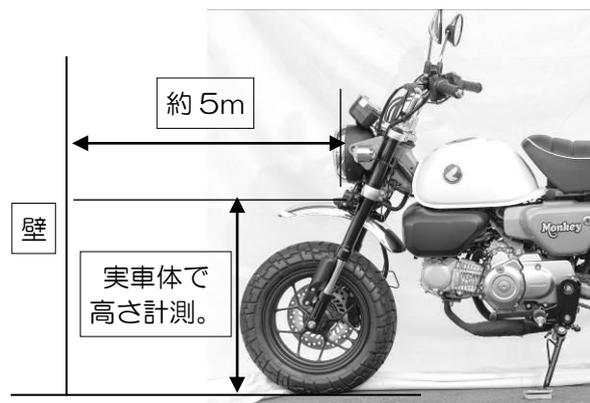
11、マスターシリンダーのブレーキ SW の車両前側を外し、ACC 分岐プラス線⑥を接続します。(I 参照)

※必ずテスターで電気が流れている事をご確認下さい。12V以上流れていなければ、反対側に接続してください。

12、配線図を参照し、結線して点灯確認を行って下さい。(J 及び配線図参照)

※ハンドルを切った際に配線の噛み込みや断線しない様に取り回しをおこなってください。

13、取り外した物をすべて組み戻します。



14、壁から約 5m離れた平らな面に駐車して。フォグランプを点灯させます。

※ヘッドライトが壁に光らないようにマスキングしておく調整しやすくなります。

15、フォグランプの取付け中心高さを測定します。※必ず、ヘッドライトより下側になるように調節してください。

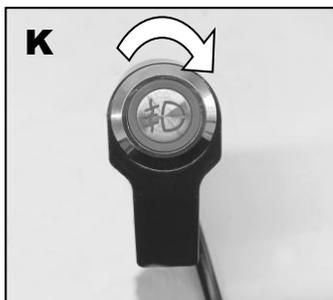
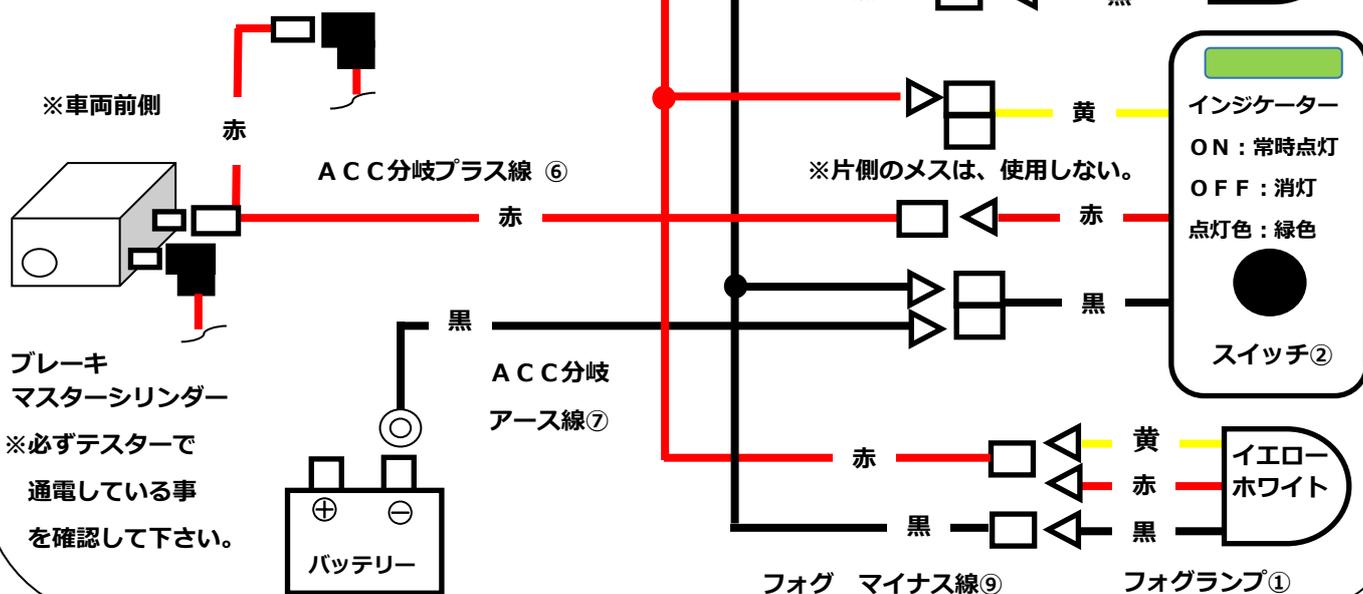
16、壁に映るカットラインの高さがフォグランプの取付け高さと同水平又はやや下側になるようにフォグランプ①の両サイドのボルトで光軸を調整して完了です。

# 配線図

フォグランプ①  
 黄線：Hi/イエロー  
 赤線：LOW/ホワイト  
 ※どちらかを選択。

フォグ プラス線⑧

フォグランプ①



※ スイッチ②の印字の向きが回転している場合がございます。  
 クランプを外し、裏側のイモネジ部に呼び2のレンチを使用して  
 緩めます。(K/L 参照)  
 印字部を回転させて写真Kの向きに回転し、固定してください。  
 必ず印字部品の隙間が空かない様に押し付けて固定します。  
 また、スイッチ②は、生活防水程度の為、浸水しない様に注意  
 してください。

## <取付け後は下記の点についてご確認ください>

- ※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない/噛み込まない様に取り回しを行ってください。  
 配線が噛み込むと断線する為、注意して配線を取り回してください。
- ※配線は、配線チューブやセルフラップスリーブを使いまとめるときれいに結束できます。
- ※配線が走行中に配線が引っ掛かりや引っ張られる事がないように結束バンド等で固定してください。
- ※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認してください。  
 点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行ってください。
- ※結線のチェック等でメインキーオンの状態で接続を外さないでください。故障の原因となる為、必ず、  
 メインキーオフの状態で作業を行ってください。
- ※ハンドルの高さ等を変更した場合、別途配線の長さに合わせて物を作成し、ご使用ください。

**KIJIMA**

株式会社 **キジマ**  
 www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井4-16-3  
 電話：03-3897-2167 FAX：03-5691-7664